

第15回 これからの島の暮らしを考える市役所実践編 2022

「これからの観光って…」

～ウエルネスツーリズムと観光防災



日時：2023年 1月20日(金)

13:00~14:30

会場：福良地区公民館



講師：流通科学大学人間社会学部観光学科 教授

西村 典芳先生

ウエルネスツーリズムは、誰でも気軽に楽しみながら、リフレッシュや癒しという「心の健康づくり」、あるいはフィットネス等の運動や食事等の生活リズムの改善といった「身体の健康づくり」のプログラムを、新しいアプローチから提供することができます。日本でも「ガストロノミーツーリズム」が広がりを見せています。ガストロノミーツーリズムは、単に料理やその飲食経験にとどまらず、食材生産の場も対象とする幅広い観光であることから、特に地方の農山漁村の活性化にとっても重要な役割を果たすと注目されています。これらを組み合わせた新たなツーリズムが期待されています。また、これらのコースに地元の路地裏などを歩くことにより、地元の方々が普段から道を知ること、観光客や観光関連産業に甚大な負の影響をもたらす観光危機を予め想定し、被害を最小化するための減災対策にもつながることも考えられます。

今回の島の市役所は、西村先生をお招きして、福良の街をモデルに、これからの観光について考えてみます。是非ご参加ください。

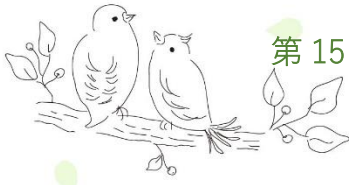


主催 認定NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路

連絡先 兵庫県南あわじ市神代地頭方 1538-1

TEL: 0799-42-0399 FAX: 0799-53-6278 Email: hello@awajisoda.jp





第15回 これからの島の暮らしを考える 市役所実践編 2022

講師紹介

西村典芳(にしむら・のりよし)

流通科学大学人間社会学部観光学科 教授

日本観光経営学会 会長

日本ウェルネスウォーキング協会 会長

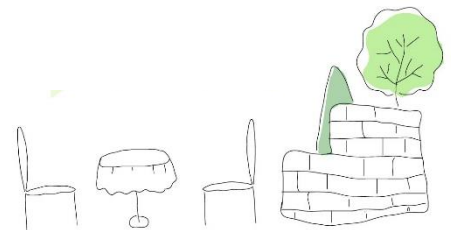
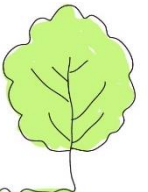
日本ウェルネス学会 理事

温泉ソムリエ、ONSEN ガストロノミーアンバサダー、防災士

著書「ヘルスツーリズムによる地方創生」、「温泉・森林浴と健康-自然の癒しから未病予防医学へ」など

'62年熊本生まれ。近畿大学卒業後、大手学習塾に入社、27歳のときに社内起業し旅行会社の経営に携わり、教育旅行に従事。44歳の時に「森林セラピー」と出会い学びなおしをするため、早稲田大学人間科学部にて学ぶ。卒業と同時に大学教員になる。その後、日本大学大学院総合社会情報研究科人間科学専攻修了、現在、和歌山県立医科大学大学院医学研究科衛生学教室在学中。

病気を予防し、心と体の健康のための新しいツーリズム、「ヘルスツーリズム」を研究し、地域の健康づくりを通じて活性化の手伝いをしている。



参加申込書

お名前 _____

ご住所 _____ (TEL) _____